



桐生ロータリークラブ週報

2005年



ロータリーを
祝おう
100年の歩み

国際ロータリー第2840地区 2004-2005年度 国際ロータリーのテーマ
CELEBRATE ROTARY
R.I 会長 グレン E. エステス・シニア
善意というものがいいなら
ロータリークラブは唯の社交クラブだ。
職業は金儲けのためでしかなく、
社会奉仕というも施しにすぎず、
国際奉仕は外交以外の何ものでもない。
バストガバナー 前原 勝樹
会長 前原 正一 幹事 養田 隆
クラブ会報・広報委員会 堀 明・金子篤郎・塙越紀隆・須永博之

5月9日号

第2521回例会

(4月25日(月) 第4例会)

- | | |
|---------------|---|
| 1. 点鐘 | 6. 委員会報告 |
| 2. ロータリーソング齊唱 | 7. 草話 「IAC海外研修について」
RI2840地区 新世代奉仕委員長 坪井 良廣君 |
| 3. 来訪者紹介 | 8. 点鐘 |
| 4. 会長の時間 | |
| 5. 幹事報告 | |

ようこそビジター

〈米山 奨学生〉

林 海軍君

会長の時間

今晚、桐生5RCの会長・幹事が一同に会しまして、5月下旬に群大留学生との交流会を開催する事で、今晚決定の会合となると思いますが、その結果につきましては皆さん方に正式にご案内申し上げて、大勢のメンバーで留学生と交流して、色々話し合ったらと思います。その節はよろしくご協力をお願い致します。

幹事報告

- 国際ロータリーより、ロータリーワールドが届いておりますので、一部ずつお持ち帰り下さい。
- RID2840 山崎ガバナー事務所より、カレンダーが届いております。
- 群馬県社会福祉協議会より、群馬のボランティアが届いております。
- 伊勢崎中央RCより、創立30周年記念式典の礼状が届いております。
- 桐生南、桐生西、桐生中央、前橋の各RCより週報到着。

委員会報告

出席委員会

本日の出席(平成17年4月25日)：総員62名・出席42名
平成17年4月11日例会修正出席率：69.38%

ニコニコボックス

金子篤郎君…母の葬儀告別式に際し、お忙しい中、会員の皆様にはご会葬を賜り有難うございました。／藤井征夫君…前原正一さん金婚式おめでとうございます／藤井征夫君…金子篤郎さん、心からお悔み申し上げます。／前原正一君…ゴールデンウィークの快晴を祈って／篠田一君…写真を戴きました。

親睦活動委員会

桐生RCの恒例であります家族会旅行が、5月19日(木)に東京宝塚劇場 月組公演ミュージカル“エリザベート”の観劇ツアードを実施致します。又夕食は、帝国ホテルにてインペリアバイキング料理を楽しんで頂きます。

まだ席に余裕がございますので、会員の皆様にもご参加を頂ければと、ご案内申し上げます。

米山奨学委員会

金子篤郎会員 ¥20,000

例会場 桐生俱楽部 TEL45-1513 例会日 毎月曜日 12:30PM

ホームページ <http://www.Kiryu.co.jp/Kiryurc/> メール Kiryu-rc@ktv.ne.jp

卓話



「IAC海外研修 について」

RI2840地区
新世代奉仕委員長
坪井 良廣君

今年で13回目になりますインターラクト海外研修は、平成17年3月17日から20日まで、例年通り台湾の三重市、台北県清傳高級商業職業学校(台湾三重中央R C担当)とのホームステイを取り入れた相互訪問交流で始まりました。

同世代の学生がいる家にホームステイしますと、海外旅行経験が多い学生でも、その家族と色々な話をする中で得るものは大きいと思います。

また、21世紀を担う若い人を育成するため、国際交流事業を積極的に進め、若い人に異文化に対する受容性や包容力を養う事は大切です。

今回の参加者学生の3分の2が初めての海外旅行と言っております。今では、海外旅行はいつでも行ける時代ですが、年令と共に感性は変わって来ます。高校年代で経験するそこに意味があると思います。

一日目は、移動日で、成田から台湾へ。夕食そして夜市を見学後、ホテル駐車場にて電灯の下、だんべい踊りの練習。今年は例年なく寒い台湾でした。

二日目は、午前、故宮博物館等簡単な台北観光、食後、台北県清傳高級商業職業学校を訪問しました。入口道路より校舎の中まで、200メートルに並んだ生徒の盛大な拍手と「ようこそいらっしゃいました、どうぞよろしくおねがいします」と日本語による大合唱の中、講堂に案内されました。私たちにとってこんなに歓迎された事は、初めてであり普通の旅では経験出来ないと思いました。

講堂では、日本の生徒と台湾のホストファミリーの生徒が仲良く並び、式典、挨拶、記念品交換と進み、清傳高校の鼓弓と琵琶の演奏、合唱を聴き、それぞれの家庭に1人ずつ引き取られました。

言葉や生活文化の差で不安かと思いながら見ておりましたが、以外やあっけらかんとしたものでピースなどしながら出かける様子に若さを感じました。生徒達の台湾家庭生活での感想文が楽しみです。

三日夜は、5時30分から7時まで、第3940地区台北県第五分区総合例会(5つのRCが参加)に招待されました。地区ガバナー夫妻、ホストファミリーも参加で300人の大歓迎です。例会終了後7時から、6人のたいまつと雷音のなかパーティーが始まりました。2時間で覚えた、日本と台湾生徒による即席の指人形劇。台湾からは、清傳高校生の民族踊り、かき氷ダンス、第五分区5ロータリーが順番に、扇子踊り、現代舞踊、クラシック演奏、カラオケ、夜來香等々盛りだくさんの接待を受けました。日本側からも、尾瀬の歌、だんべい踊り等披露致しました。だんべい踊りが始まるとホストファミリー達が舞台の前に座り込み応援していました。

終了は、夜10時、会場の珍寶ホテルの出口では、

ホストファミリーとのお別れに涙を流す生徒達が見られました。宿泊先の福華ホテルでも、夜遅くまで、ホストファミリーが訪ねていた部屋もあった様でした。

次の朝5時30分起床6時20分出発の早朝に、沢山の見送りをいただき帰路の旅につきました。

今回の研修は、大変に中味の濃い、いや濃すぎる研修でした。短い日にちですが今回参加されたインタークトの生徒さんには、高校年令で無ければ判らない素晴らしいふれあいがあったと思います。

今回の研修で「子供が変わる」と私は信じております。

永い時間の交流でちかわれた清傳高校との13回の交流、永いつきあい、この関係は、これからも大事にしていただきたいと思います。

最後にお世話になった台湾の皆さんに 謝謝

